

阿寒地区義務教育学校 学校名案公募一覧詳細版 (94 件 60 案)

No.	応募数	学校名案	理 由 (原文のまま)	応募者区分
1	13	阿寒義務教育学校 【あかんぎむきょういくがっこう】 No.22 No.32 No.61 No.69 No.70 No.74 No.75 No.76 No.84 No.90 No.91 No.92 No.93	No.22 公立の学校は、場所と校種がわかる名前でない和不具合が大きいから。 No.32 名前で校種がわかるから。 No.61 名前がかっこいいから。 No.69 シンプルで分かりやすいと思ったから。 No.70 シンプルでいいと思ったから。 No.74 分かりやすいから。 No.75 シンプルでいいと思ったから。 No.76 義務教育学校をいれたかった。 No.84 小中だから「義務」の方がいいかなと思った。 No.90 一番あってるから。 No.91 一番シンプルだから。 No.92 シンプルで呼びやすいから。 No.93 いいと思ったから。	・No.22 No.32 教職員 ・No.61 小学生 ・No.69 No.70 No.74 No.75 No.76 No.84 No.90 No.91 No.92 No.93 中学生
2	12	阿寒丹頂学園 No.4 No.10 阿寒タンチョウ学園 No.6 阿寒たんちょう学園 【あかんたんちょうがくえん】 No.9	No.4 平和の象徴である丹頂があちこちにたくさんいる自然豊かな阿寒で子供達が健やかに育ちますようにという願いを込めて。 No.6 阿寒といえばタンチョウ、つるセンターもあり、鶴との歴史がある町なのでこれからの子どもたちにもタンチョウヅルとの歴史の中で学びを深めていってほしいと願いこの名にしました。 No.9 「大空へ羽ばたく」子どもたちの成長…たんちょうが優雅に大空に飛び立つ姿を、9年間の義務教育を終えて新たな環境へ羽ばたいていく子どもたちの未来に重ね合わせています。「学園」という一体感のある響き…中学校3年生までの子どもたちが、一つの大きな家族(学園)のように共に学び、育つ場所であることを示しています。 No.10 義務教育学校にしてしまうと阿寒湖義務教育学校との区別がつきにくいと思ったのと、阿寒といえば丹頂のイメージがあります。	・No.4 保護者(阿寒小) ・No.6 地域住民 ・No.9 No.10 教職員

No.	応募数	学校名案	理 由（原文のまま）	応募者区分
2	12	※1 ページのつづき 阿寒たんちょう学園 【あかんたんちょうがくえん】 No.13 No.15 No.19 No.43	No.13 阿寒のシンボルの1つである丹頂鶴を校名に入れることにより、将来にわたって地域と共にある学校であることを表現した。 No.15 阿寒地区のシンボルと言える丹頂鶴を学校名に入れたいと思いました。親しみのある名前にすることで、子どもたちの「阿寒が好き」という気持ちを育めるきっかけの1つになればいいなと思いました。また、名付けには以下の点も大切かなと思いました。呼びやすいこと。「阿寒」と入れることで、阿寒本町地区の学校だとわかりやすいこと。阿寒湖義務教育学校との区別ができること。皆さんのアイデアが組み合わさって、どんな校名になるか楽しみです。 No.19 阿寒らしさが伝わる、在校生・卒業生が郷土愛を持てる名称が良いと考える。阿寒らしさとして小学生が学習を通して愛着を持っている「たんちょう」がベストであると考えた。校名がそのまま地域学習や郷土愛の育成に繋がるのではないかと。「義務教育学校」は卒業生が今後履歴書に書くことを考えると大きな負担になると考える。「たんちょう」との語呂を考えると学園がよいのではないかと。(私は附属中学校出身ですが、書類に毎回「北海道教育大学教育学部附属釧路中学校」と書くときにつらい思いをします。)今の時代だと、校名にも地域の特色がわかる独自性が必要だと考える。この校名にすることで、全国に阿寒がタンチョウの里であることをアピールできるメリットがあると考える。(タンチョウの保護活動は、阿寒町が始まりである歴史を踏まえたい)阿寒湖義務教育学校に対し阿寒義務教育学校だと、郵便物が間違えて届く。(過去にも阿寒小と阿寒湖小で郵便物が間違えて届く混乱が多発した。)阿寒湖義務教育学校とは一目で区別ができる名称にしたい。 No.43 たんちょうにちなんで、大きく阿寒の地から羽ばたいてほしいという願いから。	・No.13 地域住民 ・No.15 No.19 No.43 教職員

No.	応募数	学校名案	理 由 (原文のまま)	応募者区分
2	12	※2 ページのつづき 阿寒タンチョウ学園 No.50 No.51 No.56 阿寒たんちょう学園 No.54	No.50 阿寒には、タンチョウが多くみられるため、「タンチョウ」を学校名に入れたかったから。 No.51 阿寒はタンチョウが有めいだから。 No.54 たんちょうが有名だから。 No.56 タンチョウがたくさんいるから。	・No.50 No.51 No.54 No.56 小学生
3	6	阿寒学園 【あかんがくえん】 No.3 No.45 No.46 No.79 No.86 No.88	No.3 「阿寒」は残したい、「阿寒学園」と呼称しやすいため。 No.45 (空欄) No.46 阿寒が入ってるのがいいと思ったのと、学校名がシンプルな方が誰が読んでも学校と認識もできて分かりやすくいいかなと思いました。 No.79 「学園」はにぎやかなイメージがあるから。 No.86 小中学校が同じになったらにぎやかになるから。 No.88 ひびきがかっこいいから。	・No.3 保護者 ・No.45 教職員 ・No.46 小学生 ・No.79 No.86 No.88 中学生
4	3	義務教育学校阿寒学園 【ぎむきょういくがっこうあかんがくえん】 No.58 No.82 No.89	No.58 学園をつけた理由は、かっこいいからです。 No.82 真面目な雰囲気がすると思ったからです。 No.89 学園はかっこいい感じだから入れたいと思った。	・No.58 小学生 ・No.82 No.89 中学生
5	3	阿寒小中学校 No.21 No.85 阿寒小, 中学校 No.87 【あかんしょうちゅうがっこう】	No.21 幼少の頃通った小・中学校であり地元阿寒の名前をそのまま残したい。ありのままで勉強ができる場所。次の世代まで受け継がれるように願いをこめて。 No.85 シンプルで一番良いと思ったから。 No.87 小, 中学校が合同するから。	・No.21 地域住民 ・No.85 No.87 中学生
6	2	阿寒鶴学園 No.44 阿寒つる学園 No.55 【あかんつるがくえん】	No.44 阿寒といえば鶴が象徴的なので。 No.55 つるがゆうめいだからです。	・No.44 教職員 ・No.55 小学生

No.	応募数	学校名案	理 由（原文のまま）	応募者区分
7	2	エゾシカがくえん No.57 エゾシカ学園 No.60 【えぞしかがくえん】	No.57 （空欄） No.60 （空欄）	・No.57 No.60 小学生
8	1	阿寒鶴翔学園 No.1 【あかんかくしょうがくえん】	No.1 鶴が飛び交う学園のイメージ 中学の校訓の一部。	・教職員
9	1	阿寒たんちょうの里義務教育学校 No.2 【あかんたんちょうのさとぎむきょういくがっこう】	No.2 阿寒町といえば丹頂！ 自分の町を誇れる大人になって欲しい。	・保護者（阿寒小）
10	1	阿寒ほろろん学校 No.5 【あかんほろろんがっこう】	No.5 「ほろろん」は丹頂鶴音頭の歌詞にも登場しますし、以前阿寒で開催されていた「よさこいほろろん祭り」など、阿寒町民に昔から親しみのある言葉だと思います。私自身も子どもの頃から「ほろろん」の響きが大好きで、次世代の子どもたちにも残していきたいと思い、この学校名を応募しました。	・保護者（阿寒小）
11	1	阿寒ふるさと学園義務教育学校 No.7 【あかんふるさとがくえんぎむきょういくがっこう】	No.7 私自身生まれ育った町であり、小学校中学校は心のよりどころでした。全国的にも珍しい阿寒小学校の組名（花、雪）は地方の知人に話すと珍しがられその都度幼少期の頃を思い出しました。そんなまとめて『ふるさと』という言葉があるようでない学校名にしたいとおもいました。	・地域住民
12	1	阿寒義務教育学校丹頂学園 No.8 【あかんぎむきょういくがっこうたんちょうがくえん】	No.8 阿寒小・中学校の丹頂保護活動の伝統・歴史を表現するため。	・卒業生
13	1	阿寒双岳学舎 No.12 【あかんそうがくがくしゃ】	No.12 これまで別々だった「阿寒小学校」と「阿寒中学校」が、手を取り合って1つの義務教育学校に生まれ変わる姿は、まさに寄り添って立つ雄阿寒岳・雌阿寒岳そのものです。また、「前期課程（小学校）」と「後期課程（中学校）」の子どもたちが、お互いを支え合い、刺激し合いながら共に高みを目指していく姿に重なります。	・保護者（阿寒小）

No.	応募数	学校名案	理 由 (原文のまま)	応募者区分
14	1	阿寒小中義務学園 No.11 【あかんしょうちゅうぎむがくえん】	No.11 小中義務教育で学園にした方が今どきでいいと思う。	・保護者 (阿寒小)
15	1	みんなの学校 No.16 【みんなのがっこう】	No.16 みんながいるから。	・幼稚園児
16	1	阿寒明翔学園 No.14 【あかんめいしょうがくえん】	No.14 「阿寒」にはアイヌ語で「不動のもの」という意味(かつての大地震の際も雄阿寒岳が少しも動かなかったという伝説に由来する説)もあるそうですが、不動のものであったとしても「明日(未来)」には丹頂鶴の大きな飛翔のごとく「翔ける」ように学ぶための場所であってほしいと願い、また、在籍する子どもたちの学校生活も明るく伸び伸びとしたものであってほしいと願いを込めました。	・保護者 (阿寒小)
17	1	阿寒自然の輪学園 No.17 【あかんしぜんのわがくえん】	No.17 私は小学校も中学校も阿寒でした！ 阿寒のいい所は自然の中で遊べて、男女関係なく仲良くてクラスほぼみんなで休み時間とかもグラウンドで遊んだり自然の中で輪が作られていったなと感じます！！ なのでこのような学校名が思いつきました。	・卒業生
18	1	丹頂阿寒義務教育学校 No.18 【たんちょうあかんぎむきょういくがっこう】	No.18 阿寒といえば丹頂のイメージがある為。	・保護者 (阿寒小)
19	1	阿寒学校 No.20 【あかんがっこう】	No.20 学校名はできるだけ簡単で書きやすい方がいいと思ったからです。学校名をたくさん書いたりタイピングする機会が多いのは在校生や、大学入試や就職活動のときだと思います。彼ら彼女らの負担にならないのが1番だと思いました。凝った学校名や、阿寒を表す言葉を加えることも考えましたが、名はシンプルなのが1番かなと思い至りました。	・卒業生
20	1	阿寒青雲学園 No.23 【あかんせいうんがくえん】	No.23 阿寒中の校訓を引き継ぎながら、高い志と夢を持つ子どもたちを育てる学校となるようにと願いと期待を込めました。	・教職員

No.	応募数	学校名案	理 由（原文のまま）	応募者区分
21	1	阿寒の森学園 No.24 【あかんのもりがくえん】	No.24 阿寒の豊かな自然を表現しつつ、森の木々がゆっくり大きく育つように子どもたちの成長を見守るイメージを込めました。	・教職員
22	1	阿寒しまえながの森学園 No.26 【あかんしまえながのもりがくえん】	No.26 全国に紹介されそうな名前にしたかったので。	・教職員
23	1	阿寒靄舞学園 No.25 【あかんつるまいがくえん】	No.25 児童生徒が大人になるまでの過程を含め、阿寒だけでなく世界へもはばたいてほしいという願いから。漢字をよくみる鶴にしなかったのは、ぱっと見たときに「靄」の方が強いイメージがあったので、ここにも力強さ（成長・飛躍）の意味を込めました。	・教職員
24	1	阿寒みらい学園 No.27 【あかんみらいがくえん】	No.27 未来志向と親しみやすさ。	・教職員
25	1	阿寒レラ学舎 No.28 【あかんれらがくしゃ】	No.28 （レラ＝風）阿寒の風土と文化の象徴。読みやすさも。	・教職員
26	1	阿寒希望学園 No.29 【あかんきぼうがくえん】	No.29 未来づくりに寄りそう、強い名前にしました。	・教職員
27	1	ほしぞら学園 No.30 【ほしぞらがくえん】	No.30 すてきな名前にしたかったので。	・教職員
28	1	阿寒ゆきの森学園 No.31 【あかんゆきのもりがくえん】	No.31 すてきな名前にしたかったので。	・教職員
29	1	鶴緑学園 No.33 【かくりょくがくえん】	No.33 丹頂鶴とまりもの緑を合わせました。	・教職員
30	1	丹頂阿寒学園 No.34 【たんちょうあかがくえん】	No.34 長年丹頂に関わってきたのでぜひ校名に入れたいと思いました。	・教職員
31	1	阿寒大地学園 No.35 【あかんだいちがくえん】	No.35 たくましさ、動じない足腰、豊かな人間性を育む土壌となる学校をイメージした。	・教職員

No.	応募数	学校名案	理 由 (原文のまま)	応募者区分
32	1	阿寒みのり学舎 No.36 【あかんみのりがくしゃ】	No.35 確かな知識と豊かな心の「実り」を得て巣立ってほしいという願いを込めました。	・教職員
33	1	きらり学園 No.37 【きらりがくえん】	No.37 「きらり」と輝く学校。	・教職員
34	1	阿寒みどり学舎 No.38 【あかんみどりがくしゃ】	No.38 阿寒の美しい山々、森林、そして伸び伸びと成長する子ども達の姿を重ねました。	・教職員
35	1	阿寒瑞鶴学校 No.39 【あかんずいかくがっこう】	No.39 おめでたいことの兆しとされる、伝説の鶴を校名にしました。	・教職員
36	1	阿寒瑞鶴学園 No.40 【あかんずいかくがくえん】	No.40 おめでたいことの兆しとされる、伝説の鶴を校名にしました。	・教職員
37	1	阿寒清流学園 No.41 【あかんせいりゅうがくえん】	No.41 阿寒川の美しく清らかな流れと、素直で澄んだ心をもった子ども達が育つ場所をあらわしました。	・教職員
38	1	阿寒清陵学園 No.42 【あかんせいりょうがくえん】	No.42 阿寒川の美しく清らかな流れと、素直で澄んだ心をもった子ども達が育つ場所をあらわしました。	・教職員
39	1	小中合同学校 No.47 【しょうちゅうごうどうがっこう】	No.47 一緒だから。	・小学生
40	1	阿寒タンチョウ学校 No.48 【あかんたんちょうがっこう】	No.48 小学校・中学校どちらにもある「学校」をいれました。阿寒にある天然記念物の「タンチョウ」をいれました。義務教育学校は長くて書きにくいと思います。	・小学生
41	1	イチゴ学校 No.49 【いちごがっこう】	No.49 あかんのじまんのなかで、イチゴがいいなとおもいました。	・小学生
42	1	阿寒えがお学園 No.52 【あかんえがおがくえん】	No.52 地域全体が温かい雰囲気になるから。	・小学生
43	1	阿寒にじいろ学園 No.53 【あかにじいろがくえん】	No.53 みんなちがってみんないい。	・小学生

No.	応募数	学校名案	理 由（原文のまま）	応募者区分
44	1	あかんぎむきょういく小中学園 No.59 【あかんぎむきょういくしょうちゅうがくえん】	No.59 んぎむきょういくだから。小中合わせられるから。	・小学生
45	1	阿寒自然学園 No.62 【あかんしぜんがくえん】	No.62 阿寒に自然が多いから。	・小学生
46	1	阿寒マリモ学園 No.63 【あかんまりもがくえん】	No.63 ここの阿寒周辺は、マリモが有名だと思ったから。	・小学生
47	1	タンチョウ学園義務教育学校 No.64 【たんちょうがくえんぎむきょういくがっこう】	No.64 阿寒では、タンチョウがたくさんいるしべんきょうするところだから学園義務教育学校にしました。	・小学生
48	1	阿寒義務教育小中学校 No.65 【あかんぎむきょういくしょうちゅうがっこう】	No.65 しんけんにかんがえて子どもがよろこぶから。	・小学生
49	1	阿寒義務学園 No.66 【あかんぎむきがくえん】	No.66 学園はあまり学校の名前にないから。ここは阿寒だから。	・小学生
50	1	阿寒未来学校 No.67 【あかんみらいがっこう】	No.67 1年生から9年生がいる学校だから。	・小学生
51	1	阿寒丹頂鶴翔学校 No.68 【あかんたんちょうづるしょうがっこう】	No.68 「阿寒」の地名を受け継ぎつつ、地域の誇りである「丹頂鶴」を冠しました。「翔」の字には小学校の「しょう」という響きを活かしながら、9年間で未来へ大きく「羽ばたいてほしい」という願いを込めています。	・中学生
52	1	サロルンカムイ学園 No.71 【さろるんかむいがくえん】	No.71 サロルンカムイとわツルといういみだからりゅうです。いくらくしろじゃなくてもいるとわいえツルといたらくしろとひろげるといいうみもあります。くしろのことをひろげるのにもいいかと。	・中学生
53	1	阿寒教育義務学校 No.72 【あかんきょういくぎむがっこう】	No.72 修学旅行が、阿寒湖と同じだから。	・中学生

No.	応募数	学校名案	理 由（原文のまま）	応募者区分
54	1	阿寒教育学校 No.73 【あかんきょういくがっこう】	No.73 まとまりがあったほうがいいと思ったから。	・中学生
55	1	阿寒すずらん学園 No.77 【あかんすずらんがくえん】	No.77 阿寒にすずらん橋があるし、もともと小学校の校章などにすずらんが書いてあるから学校名にしました。	・中学生
56	1	青葉ヶ原学園 No.78 【あおばがはらがくえん】	No.78 阿寒は自然にめぐまれた町だから。	・中学生
57	1	緑学園 No.80 【みどりがくえん】	No.80 阿寒は、自然が多く、イメージカラーが緑色だと思うから。子どもがすくすく育つ「新緑・芽吹き」という意味が緑色にこめられてると思うから。	・中学生
58	1	雪花学校 No.81 【せっかがっこう】	No.81 雪花のように生まれ雪花のように消える。	・中学生
59	1	阿寒小中合同学校 No.83 【あかんしょうちゅうごうどうがっこう】	No.83 とくになし。	・中学生
60	1	阿寒タウン義務教育学校 No.94 【あかんだうんぎむきょういくがっこう】	No.94 義務教育を小学生から中学生が受けさせてもらえる学校にしたいから。阿寒タウンだと阿寒湖との見分けが可能です。	・中学生